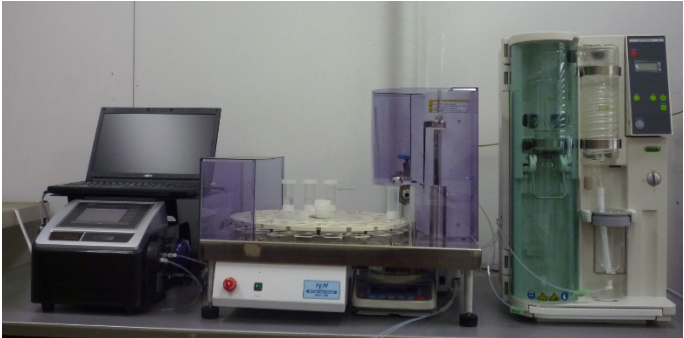


食品に含まれるアルコール分を分析

事例	食品中に含まれるアルコール分の分析を行いました。				
試験内容 と結果	<p>佐賀県は全国でも有数の清酒醸造県であり、清酒やその酒粕を原材料として用いた特産品の製造販売も盛んに行われています。</p> <p>今回、清酒を原材料に用いたお菓子の試作品のアルコール分の分析を行いました。お菓子等の焦げ付き易い試料は水蒸気蒸留法を使用することが認められており、酒類分析システムを用いてお菓子中に含まれるアルコール分について分析しました。</p> <p>その結果、試作品には約 3%のアルコール分が含まれていることが明らかになり、今回試作した工程では、アルコールが揮発していないことが明らかになりました。</p> <p>この分析結果を踏まえて、製造工程の見直しを行い、新商品開発に取り組まれております。</p> <p style="text-align: center;">表 1 試作品に含まれるアルコール分</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th></th> <th>アルコール分*</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>試作品 1</td> <td>2.80 wt%</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">※試料 100g 中に含まれるエチルアルコールの容量(ml)を示します。</p>		アルコール分*	試作品 1	2.80 wt%
	アルコール分*				
試作品 1	2.80 wt%				
使用装置	<p>酒類分析システム（平成25年度電源立地地域対策交付金）</p> <div style="display: flex; align-items: center;">  <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 55%;"> <p>メーカー名： 京都電子工業(株) 型式： DA-645 及び SD-700</p> <p>【機器の概要】</p> <p>液体試料の密度を測定することが可能です。</p> <p>付属している水蒸気蒸留機を使用して、アルコール分の回収が可能です。</p> </div> </div>				
手数料 使用料	<p>手数料：食品原材料及び製品に係る一般成分分析(アルコール) 1,700円/件</p> <p>使用料：酒類分析システム 1,100円/時間</p>				